



平成25年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月2日

上場取引所 大

上場会社名 北恵株式会社

コード番号 9872 URL <http://www.kitakei.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 北村 良一

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 高島 敏治

TEL 06-6251-1161

四半期報告書提出予定日 平成25年7月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年11月期第2四半期の連結業績(平成24年11月21日～平成25年5月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第2四半期	22,544	7.6	413	42.0	460	37.2	263	43.8
24年11月期第2四半期	20,957	6.6	291	24.3	335	26.6	183	44.8

(注)包括利益 25年11月期第2四半期 418百万円 (127.5%) 24年11月期第2四半期 183百万円 (9.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年11月期第2四半期	28.39	—
24年11月期第2四半期	19.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年11月期第2四半期	19,054	9,246	48.5	996.26
24年11月期	18,956	8,921	47.1	961.14

(参考)自己資本 25年11月期第2四半期 9,246百万円 24年11月期 8,921百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年11月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年11月期	—	0.00	—	—	—
25年11月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年11月期の連結業績予想(平成24年11月21日～平成25年11月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,500	6.2	730	19.8	830	15.0	430	16.9	46.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成25年7月2日)公表いたしました「第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年11月期2Q	10,011,841 株	24年11月期	10,011,841 株
25年11月期2Q	731,021 株	24年11月期	730,074 株
25年11月期2Q	9,281,287 株	24年11月期2Q	9,283,098 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・当社は、平成25年7月19日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。なお、当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	2
（3）連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
（1）四半期連結貸借対照表	5
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
（4）継続企業の前提に関する注記	10
（5）セグメント情報等	10
（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
（1）生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年11月21日～平成25年5月20日）におけるわが国経済は、新政権下における金融緩和をはじめとした各種政策などによる経済成長への期待感から円安や株価上昇もあり、輸出関連企業を中心に景況感は回復しつつあるものの、欧州の経済不振や中国の経済成長鈍化等海外景気に対する不安感や、電気料金の値上げ、原材料価格の上昇など国内景気の下振れ懸念があることから、依然として先行きが不透明な状況で推移いたしました。

当住宅関連業界におきましては、低金利や各種住宅取得支援策により新設住宅着工戸数は、引き続き持ち直しの動きが継続いたしました。

このような状況のもと、当社グループは新規取引先の開拓、重点商品（オリジナル商品、施工付販売、住宅設備機器）や太陽光発電システムを中心としたエコ関連商材の販売に努めるとともに、経営資源の活用と経営効率の向上を最重点課題として取組み、業績の向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、前年同四半期に比べ15億86百万円増加し、225億44百万円（前年同四半期は209億57百万円）となりました。営業利益につきましては、売上高の増加にともなう売上総利益の増加により、4億13百万円（前年同四半期は2億91百万円）となりました。経常利益につきましては、4億60百万円（前年同四半期は3億35百万円）、四半期純利益につきましては、2億63百万円（前年同四半期は1億83百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べて98百万円増加し、190億54百万円となりました。これは主に現金及び預金4億92百万円並びに投資その他の資産におけるその他2億46百万円の増加や受取手形及び売掛金5億49百万円並びに商品92百万円の減少によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて2億26百万円減少し、98億8百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金3億17百万円の減少によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて3億25百万円増加し、92億46百万円となりました。これは主に利益剰余金1億70百万円及びその他有価証券評価差額金1億51百万円の増加によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて4億92百万円増加し、61億28百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、6億22百万円（前年同四半期は2億95百万円の増加）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益4億60百万円及び売上債権の減少額5億54百万円並びにたな卸資産の減少額1億6百万円の増加要因に対し、仕入債務の減少額3億17百万円及び法人税等の支払額1億67百万円の減少要因によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、37百万円（前年同四半期は55百万円の増加）となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出1億17百万円及び有形・無形固定資産の取得による支出20百万円の減少要因に対し、有価証券の償還による収入1億円の増加要因によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、92百万円（前年同四半期は73百万円の減少）となりました。これは主に配当金の支払額92百万円によるものです。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、本日（平成25年7月2日）付「第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、修正を行っております。

今後、何らかの修正が必要と判断される場合には速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年11月21日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年11月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年5月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,635,294	6,128,281
受取手形及び売掛金	8,329,264	7,779,855
有価証券	100,110	100,140
商品	633,863	541,069
未成工事支出金	497,964	484,727
その他	126,316	124,755
貸倒引当金	△26,867	△25,544
流動資産合計	15,295,946	15,133,283
固定資産		
有形固定資産	1,734,665	1,739,219
無形固定資産	84,622	93,007
投資その他の資産		
その他	1,889,469	2,136,299
貸倒引当金	△48,640	△47,368
投資その他の資産合計	1,840,828	2,088,931
固定資産合計	3,660,116	3,921,158
資産合計	18,956,063	19,054,441
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,191,097	7,873,942
未払法人税等	177,409	215,934
役員賞与引当金	20,000	—
その他	568,450	596,986
流動負債合計	8,956,957	8,686,864
固定負債		
退職給付引当金	7,741	6,352
役員退職慰労引当金	234,130	243,720
資産除去債務	9,805	9,872
その他	826,372	861,543
固定負債合計	1,078,049	1,121,487
負債合計	10,035,007	9,808,352

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年11月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年5月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,220,082	2,220,082
資本剰余金	2,851,384	2,851,384
利益剰余金	3,937,543	4,108,249
自己株式	△204,439	△204,765
株主資本合計	8,804,571	8,974,950
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	115,445	267,046
繰延ヘッジ損益	1,039	4,093
その他の包括利益累計額合計	116,484	271,139
純資産合計	8,921,055	9,246,089
負債純資産合計	18,956,063	19,054,441

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月21日 至平成24年5月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月21日 至平成25年5月20日)
売上高	20,957,128	22,544,058
売上原価	18,817,430	20,202,452
売上総利益	2,139,698	2,341,606
販売費及び一般管理費	1,848,284	1,927,881
営業利益	291,414	413,725
営業外収益		
受取利息	3,885	2,349
受取配当金	5,946	5,192
仕入割引	66,924	65,880
受取賃貸料	25,447	25,854
その他	9,607	8,271
営業外収益合計	111,811	107,548
営業外費用		
売上割引	57,382	52,547
不動産賃貸原価	7,819	7,732
その他	2,052	95
営業外費用合計	67,254	60,375
経常利益	335,971	460,897
特別利益		
固定資産売却益	1,529	—
特別利益合計	1,529	—
特別損失		
投資有価証券評価損	775	—
ゴルフ会員権評価損	3,276	—
その他	660	—
特別損失合計	4,711	—
税金等調整前四半期純利益	332,789	460,897
法人税、住民税及び事業税	146,317	205,750
法人税等調整額	3,162	△8,375
法人税等合計	149,480	197,374
少数株主損益調整前四半期純利益	183,309	263,523
四半期純利益	183,309	263,523

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月21日 至平成24年5月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月21日 至平成25年5月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	183,309	263,523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△164	151,600
繰延ヘッジ損益	632	3,053
その他の包括利益合計	467	154,654
四半期包括利益	183,776	418,178
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	183,776	418,178
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月21日 至平成24年5月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月21日 至平成25年5月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	332,789	460,897
減価償却費	18,456	19,482
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△3,610	9,590
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,498	△2,595
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△17,500	△20,000
受取利息及び受取配当金	△9,831	△7,542
投資有価証券評価損益(△は益)	775	—
ゴルフ会員権評価損	3,276	—
固定資産売却損益(△は益)	△1,529	—
売上債権の増減額(△は増加)	804,960	554,020
たな卸資産の増減額(△は増加)	197,779	106,179
仕入債務の増減額(△は減少)	△840,390	△317,154
その他	32,786	△22,037
小計	512,462	780,840
利息及び配当金の受取額	10,430	9,580
法人税等の支払額	△227,572	△167,806
営業活動によるキャッシュ・フロー	295,320	622,615
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△15,229	△8,761
無形固定資産の取得による支出	△29,137	△11,310
投資有価証券の取得による支出	△656	△117,306
投資有価証券の売却による収入	99,122	—
その他	1,550	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	55,648	△37,377
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△73,565	△92,054
自己株式の増減額(△は増加)	△244	△326
財務活動によるキャッシュ・フロー	△73,809	△92,381
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	130
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	277,159	492,986
現金及び現金同等物の期首残高	4,568,464	5,635,294
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,845,623	6,128,281

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報等

当社グループは、木材店、建材店、工務店、住宅会社等に対する新建材、住宅設備機器等の建材販売事業（施工付販売含む）並びにこれらの付帯業務の単一事業であり、開示対象となるセグメントはありませんので、セグメント情報の記載は省略しております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社グループは「3. 四半期連結財務諸表 (5) セグメント情報等」に記載のとおり、木材店、建材店、工務店、住宅会社等に対する新建材、住宅設備機器等の建材販売事業（施工付販売含む）並びにこれらの付帯業務の単一事業を行っているため、生産、受注及び販売の状況につきましては取扱品目別に記載しております。

① 仕入実績

区分		前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月21日 至平成24年5月20日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月21日 至平成25年5月20日)	
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
商品	木質建材	3,027,079	16.3	3,235,895	16.1
	非木質建材	1,211,689	6.5	1,225,347	6.1
	合板	778,998	4.2	854,481	4.2
	木材銘木製品	878,276	4.7	796,330	4.0
	住宅設備機器	5,838,434	31.4	5,840,454	29.1
	施工付販売	347,981	1.9	138,740	0.7
	その他	962,406	5.1	1,188,406	5.9
	小計	13,044,865	70.1	13,279,656	66.1
工事	材料費	2,844,173	15.3	3,615,572	18.0
	外注費	2,731,070	14.6	3,201,191	15.9
	小計	5,575,244	29.9	6,816,763	33.9
合計		18,620,109	100.0	20,096,420	100.0

(注) 1 金額は、仕入価格によっております。

2 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当社グループは、建材販売事業（施工付販売含む）並びにこれらの付帯業務を行っており、受注から販売の期間が短いため、現在のところ受注実績と販売実績はほぼ一致しております。従って受注実績に関しましては、「③ 販売実績」をご参照下さい。

③ 販売実績

区分		前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月21日 至平成24年5月20日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月21日 至平成25年5月20日)	
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
商品	木質建材	3,368,614	16.1	3,603,074	16.0
	非木質建材	1,307,327	6.2	1,334,921	5.9
	合板	838,070	4.0	920,583	4.1
	木材銘木製品	1,025,820	4.9	925,688	4.1
	住宅設備機器	6,485,921	30.9	6,436,242	28.6
	施工付販売	609,235	2.9	451,689	2.0
	その他	1,086,479	5.2	1,337,297	5.9
	小計	14,721,468	70.2	15,009,498	66.6
工事	完成工事高	6,235,660	29.8	7,534,560	33.4
	小計	6,235,660	29.8	7,534,560	33.4
合計		20,957,128	100.0	22,544,058	100.0

(注) 1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2 総販売実績の10%以上を占める販売顧客に該当するものではありません。

3 上記商品販売金額にはオリジナル商品販売実績1,188,438千円(前年同四半期販売実績1,153,774千円)が含まれております。

オリジナル商品・・・1978年にプライベートブランド商品として、開発・販売を開始した商品であります。主な商品は、海外の提携工場にて生産された無垢フローリング等や国内外の提携工場にて生産された総合建材商品であります。

4 重点商品の「施工付販売」と記載しております品目は、上記記載の施工付販売と完成工事高を合わせたものであります。

施工付販売・・・仕入メーカーの責任施工により行っている工事

完成工事高・・・当社の手配による下請工事業者により行っている工事

5 品目別売上高の状況については以下のとおりであります。

当第2四半期連結累計期間の品目別売上高の合計は、前年同四半期比107.6%となりました。

これは主に、完成工事高の増加(前年同四半期比120.8%)によるものです。